

2021年8月10日

地区バスケットボール協会理事長各位
地区バスケットボール協会部会長各位
各種バスケットボール連盟理事長各位

(一財)北海道バスケットボール協会
専務理事 森野 和泰

「まん延防止等重点措置」を踏まえた感染対策の徹底について（要請）

平素より本道のバスケットボール普及推進等、種々ご協力を頂き深く感謝申し上げます。

「東京2020オリンピック 日本女子バスケ銀メダル 本道選手の活躍に感動、これを機に！！」

さて、8月2日から8月31日までの期間、北海道は国より「まん延防止等重点措置」を適用地域として再指定されたことを受け、感染状況が悪化している札幌市を「措置区域」として重点対策を講じることが決定されました。それに伴い北海道教育庁および日本スポーツ協会、日本バスケットボール協会、北海道スポーツ協会等からの通知を鑑み、本協会として、「ウィズコロナ」、「バスケをとめない」としながらも「本道のバスケ界から感染者を出さない！」という強いメッセージを発出いたし、改めて感染対策の徹底を図っていきたいと考えております。

つきましては、下記「感染防止対策の要請」につきまして、ご貴職より各関係団体等へ周知頂きますようご協力をお願い申し上げます。

記

「感染防止対策徹底の要請」

1. 今後暫く感染拡大すること（デルタ株等の変異株に置き換わり等）を想定し、「三つの密を避ける」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指消毒」をはじめとする基本的な感染防止対策を再徹底する。
2. 札幌市との不要不急の往来は、極力自粛する。
3. 振興局（総合も含む14地域）、および市を跨いだ交流大会、練習試合、練習会などの活動を極力自粛する。
4. 大会等の実施は、活動を厳選（全道大会、全国大会へ繋がる大会等は、原則除く）する。そのうえで、措置区域内での実施は、会場の三密を避ける措置として、会場の入場はエントリーされた選手・スタッフ、競技運営関係者とし、原則、無観戦とする。その他地域での観戦者の入場は、感染リスク回避の徹底を図り、地域の感染状況および所属長、各行政、施設管理者等の判断を考慮し、実施されるようお願い致します。
5. それぞれの活動実施に際しては、健康状態の多重チェックを実施すると共に必要性を慎重に判断するようお願い致します。